

阿蘇の森林

阿蘇カルデラ周辺では、日本の豊かな自然の歴史を見ることができます。緑豊かな森林面積は6万6000ヘクタールを超え、遠い昔からここにある常緑広葉樹林と、森林産業のために作られた新しい森林の両方を自然観察するための機会を提供します。

林業は阿蘇地域では、盛んに行われています。カルデラ内の森林は原生林や、薪炭林の他に、杉やヒノキなどのような、人工林として人間によって植えられた針葉樹を含んでいます。阿蘇の多様な森林には、落葉や枯れ木を食べる昆虫、鳥類、動物が生息し、栄養分をリサイクルし、森林の生活環に貢献しています。

阿蘇の森の中にある木の例：

- ・杉は、固い木材で、建造物に使われます。
- ・ヒノキは、杉に似ていますが、より軽量で保管しやすいため、寺院、神社などの建造物によく使われます。
- ・松は、樹脂製の樹木で、腐敗しにくいいため、基礎梁や水柱などを構築するために使われます。
- ・ケヤキは、磨かれたときに表面が光沢を帯びる軽量木材のため、しばしば装飾家具の製作に使われます。
- ・桐は、軽くて柔らかい木材で、簡単に加工できるため、しばしばインテリアデザインに使われます。